

タットン会 通信

2009.
5. 23

タットン会ホームページ **タットン会** と入力すると検索でき、会の趣旨や開催日時などが確認できます。また、「ボランティアセンター 046 (825) 0017」で、日程を確認することも出来ます。
※ 活動中の写真掲載等をご遠慮なさる方は、事務局員にお申し出ください！（事務局は青バッチです）
(3月の参加費は8,600円 寄付金は4,100円 計12,700円でした。ありがとうございました)

8年目 タットン会 のスタートです。

今年度も県立大学の学生さん達のおかげで、大学の体育館をお借りしてタットン会が実施できることを感謝しながら、参加者の皆さん全員で楽しんでいいらしいなあ～と思います！

しかし、体育館使用の手続きは二重にも三重にも複雑とのこと、動いて下さるHSCサークルの学生さんに感謝感謝です！



なお、タットン会の「趣旨」「目標」等については、別紙「タットン会 2009年度 年間計画」をご覧いただけたらと思います。また、昨年度の参加費・募金の「タットン会 2008年度 会計報告」も別紙にて配布しておりますのでご確認下さい。



『スポーツ栄光章 おめでとう！！！』

井上君は、数年前から神奈川の代表として数々の全国障害者スポーツ大会に出場しています。昨年度は、そこで優勝したのを認められ2009年2月に横須賀市から**スポーツ栄光章**を授与されました。おめでとうございます！！

『タットン大会 結果』

さて7年目最後の3月28日は、77回目のタットン会。参加者は102名？(右写真～何人いるか数えられますか？)、うちチャレンジャーさんの参加は32名でした。



年度最後の行事として、県立大学の学生による「第7回タットン大会」が今年も行われました。新たにボランティアさん7名の参加にも助けられました。

多人数のためグループ分けにも時間がかかり、前半の「継続回数」の競技時間があまりとれず、またバドミントンコートも待ち時間が長く…という現象が起きてしまい、待ち時間が長くなってしまったチャレンジャーさんには申し訳なかったです。「継続回数」の競技方法については、今後は工夫が必要かなと思っています。



休憩時間は、再度**バナナモンキーズ**4人のメンバーの演奏で、またまた美しい音色を聴かせてくださいました。後半の玉入れ競技の最中にも演奏をして下さり、大会を盛り上げてくれました(感謝感謝です！)。

後半の「全員玉入れ」は、二つのグループに分かれる際に代表者がカードを引くのですが、カードには「朝食に Aご飯派 Bパン派」等ユニークなグループ分けにも学生の充分に練られた企画の成果が伺われました。ちなみに私はパン派でしたが、圧倒的にご飯派が多かったこと！



『継続最高回数ペアの優勝』は…

卓球の部：小池・三富ペア 71回 (過去最高851回…通信33号に記載)、

バドミントンの部：小澤・戸谷ペア 202回

(過去最高410回…通信55号に掲載)、

転がし卓球の部：たいち・長塚ペア 100回という結果でした。

なんと！～実行委員の学生さんは**参加者全員に賞状も作ってくれました**。おかげで、優勝は出来なくとも「初めて賞状をもらったの！」と大変喜んでくれたチャレンジャーさん達の**笑顔も印象的**でした。また「皆勤賞」に、5名の仲間達もありましたので驚かされました！ 皆様、ステキな笑顔をありがとうございました！

感想・参加者カード・気がついたこと！！！ チャレンジャーさん 32名参加

- ※1 5分間で何回続くかやりました。かなり安定して続けられ、202回でした。(T様)
- ※2 …去年は17回、今年は22回！！ やったね！！(I様)
- ※3 …最高5回。K君と遊んだりして楽しそうでしたが、途中でブルーになり動けなくなりました…。でも、また楽しそうに復活しました…(A様)
- ※4 …ラリーは15回でしたが、反応良く低い球も拾えました。…身体のバランスをとりながら、上手く打てる！と、感心です。皆さん「さんぽ」に合わせ歩いているときに、腕立て伏せ(みんなに合わせて歩くのが難しいので….)を10回以上やっていました。さすがの根性です！(W様)
- ※5 転がし卓球をやりました。同じ場所ではなく、左右+ゆっくり+速い+少し弾むボール…ということをやりつつ、目標とした100回を目指し達成しました。数え方が正確だったのが…時間を気にし始めたら乱れてきました。今日は5分予定より延長したのが、気が気では無かったのでしょうか…？(N様)
- ※6 バナナモンキーズの演奏を楽しく聴きながら、玉入れを楽しめました。学生さん達のユニークなグループ分けや「何度カリハーサルまでやっていた…」ことをお聞きし感動しました。ありがとうございました！(S様)
- ※7 楽しかったです！(実に6年ぶりくらいの参加…)とても良い雰囲気でしたね。温かくて 無理のない、新鮮みのある、和やかな～、…ありがとうございました。(M様)



全員活動

パート 36

私はボランティア活動を通して、共感する事の大切さを感じました。

私は中学生の時、摂食障害と言う病気をしました。病気を通して、摂食障害の怖さを知る事が出来ました。しかし、感情を表現する事が出来なくなってしまいました。

高校生の時、ボランティア活動を始めました。障がいのある人と遊びを通して、共感する事で少しずつ感情を表現出来る様になりました。

私にとってボランティア活動は、精神的に成長出来る場所でもあり、自分の居場所だと思っています。

野田 美由紀

第78回目 タットン会 5月23日の流れ 於 県立保健福祉大学

8:30 ～ 準備



9:00 受付開始



9:30 ペアになってカード確認
体操、各種目へ



10:20 休憩

学応！

バナナモンキーズ演奏中

10:40 後半競技～

11:20頃 片づけ・モップ、感想カード記入
(手話コーナー)・けがの確認



11:40頃 解散



左写真、表彰式 右写真、開会の言葉

《次回 2009年度の予定》

79回目 6/27 80回目 7/18

81回目 8/22 82回目 9/26

83回目 10/24

いずれも、県立保健福祉大学決定です！

本日の担当者

チーフ・セッティングチェック：佐藤・県大生

継続受付：県大生・林

新規受付・説明：鈴木・浅羽・県大生

全てのサポート：県立大学学生・事務局メンバー